

平成29年度 近畿府県合同防災訓練(近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練)の実施

○震災発生直後における行政及び各防災機関の連携による災害対応能力の向上、自助・共助の促進、防災啓発の推進を目的に、堺市と共催で「近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練」を実施しました。

○今年度は、近畿2府7県で持ち回り開催されている「緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」が大阪で開催されることとなり、関西広域連合実施の「関西広域応援訓練」と合同で、「近畿府県合同防災訓練」として実施しました。

- 実施日時 平成29年11月4日(土)9時～5日(日)13時(11月4日は緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練のみ実施)
- 実施場所 堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点：堺市堺区匠町3番2、舞洲消防訓練用地：大阪市此花区北港緑地2丁目1番
- 訓練内容 【近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練】津波避難訓練、道路啓開訓練、航路啓開訓練、緊急物資輸送訓練、ライフライン復旧訓練 他
【緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練】倒壊家屋救出訓練、トンネル崩落救出訓練、大規模火災消火訓練、石油コンビナート火災消火訓練 他
【関西広域応援訓練】職員派遣訓練、物資輸送訓練
- 参加機関 ・参加者 200機関 ・高橋国土交通大臣政務官、坂井総務副大臣、竹内大阪府副知事、竹山堺市長をはじめ約2,600名(一般来場者含む)

訓練状況



津波避難訓練



道路啓開訓練



航路啓開訓練



緊急物資輸送訓練



ライフライン復旧訓練

閉会式



高橋政務官 主催者挨拶



坂井総務副大臣 主催者挨拶



竹内副知事 訓練講評



池田局長 会場設置者挨拶



竹山堺市長 開催地代表者挨拶